令和6年度 第2回 浜名小学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年9月11日(水)(13時40分から14時00分まで授業参観) 14時00分から15時40分まで
- 2 開催場所 浜名小学校 多目的室
- 3 出席委員 加藤 弘明、渡辺 東作、野末 将平、髙林 正 佐々木大輔、町田 幹子
- 4 欠席委員 平野岳子、北村 孝義、池谷 勝元
- 5 オブザーバー 望月 聡太、松島 一博、内山益巳、中道三枝子、井田正人(浜名協働センター)
- 6 学校支援コーディネーター

金子まなみ、渡邉涼子

- 7 学 校 山田 順子(校長)、伊藤 充(教頭)、平本智之(主幹教諭) 柴田 素女枝(CS ディレクター)
- 8 教育委員会 井島 健蔵
- 9 傍 聴 者 2名
- 10 会議録作成者 CS ディレクター 柴田 素女枝
- 11 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、髙林委員から会長を議長に推挙 する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- 12 協議事項
 - (1)授業参観の感想
 - (2)「全国学力・学習状況調査」と「学校に関する調査の結果」について
 - (3)部別協議

課題検討部(加藤、渡辺、望月、金子、校長) 地域体験部(野末、髙林、渡邉、井田、主幹教諭) 学校支援部(町田、佐々木、内山、松島、中道、教頭、CS ディレクター)

- (4) 各部報告・全体協議
- (5) その他
 - ①学校運営協議会自己評価について
 - ②教育総務課より
- 13 会議記録

会長から委員総数9名のうち6名の出席があり、過半数に達するため会議が成立している 旨の報告があった。

- (1) 各委員から「授業を落ち着いて受けている」、「教室の温度管理がクラスごと違っていた」 などの授業参観の感想があった。
- (2) 主幹教諭から「全国学力・学習状況調査」「学校に関する調査の結果」について別紙資料 P9~P14 に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。
 - 来校された方にあいさつしていいのかどうかを大人が示せばもっとできるようになるの

ではないか。まずは大人が範を示すのが大切。(内山オブザーバー)

- ・次回のアンケートに保護者の方にも「来校時あいさつができているか。」という質問を加えてはどうか。(佐々木委員)
- ・学習の取り組みの「進んで」をとっての質問に替えてはどうか。(加藤委員)
- ・引き渡しの時に安全パトロール隊にも連絡が欲しい。(髙林委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 部別協議

- (4) 各部報告・全体会議
- 〇課題検討部 (加藤委員)
 - ・今は、発達支援教室に月曜日の朝と午後の授業にボランティアの方に入っていただいて いて問題は解決した。
 - ・6/18 の「交通安全を語る会」に前回の協議により安全パトロール隊に今年から参加予定だったが悪天候のため中止となった。6年生が話し合いした事に安パトの意見を今後どう加えることができるか。
 - ・小松商店連盟が10/13にイベントを開催予定、地域の子とも交流をしていきたい。

○地域体験部(野末委員)

- ・コスモスの種まきは悪天候のため子供たちとできなかった。11/5 に予定されている鑑賞 会には見学・手伝いに来て欲しい。
- ・あいさつを活発にしていくためには、まず大人からあいさつをしていくことが大切。コロナ禍の時よりあいさつを返してくれるようになったという声もあり、長い目で見ていきたい。みんながあいさつをするという地域全体の雰囲気が大切。

〇学校支援部(教頭)

- ・ボランティアの募集は順調に人が集まっている。自分の子の学年ではどんな募集がある のか保護者の方にも浸透してきているようだ。
- 各グループのボランティア活動は例年通り活動している。
- ・コミュニティ・スクールだよりを、協働センターと十八屋の階段下に掲示してもらって いる。今後も掲示場所を増やしていきたい。サイズや見やすさなど今後の課題。

〇全体協議

- ・10/16 に就学時健診を行うが保護者のボランティアは集まりにくいため自治会の方や、 他のボランティアグループに協力をお願いしたい。(町田委員)
- ・公会堂の普段の人の出入りはどうか (校長)。→サロンなどの活動をしていないため限られた人のみでたよりを掲示するにはあまり向かない、外に掲示してもごみ出しで慌ただしい人たちの目に留まるかどうか。それよりは商店街などの方がいいのでは。(町田委員)

(5) その他

- 教育総務課より
- 浜名協働センターからサポートカー体験と子どもふるさと教室について案内があった。
- ・司会から次回の第3回の会議の予定は、12月13日(金)に多目的室で開催する旨の報告があった。内容は、学校評価や学校運営協議会自己評価について話し合う予定。